小中一貫校　南アルプス市立白根御勅使中学校「学校だより」　令和８年度第１７号



一生懸命 In 一期一会

《学校教育目標》
「志を持ち 道を拓く生徒」

１０．９（金）　文責：担当 川崎幸司

桃源祭　成功裏に！

９月１８日（金）・１９日（土）に，生徒会年間最大行事である桃源祭が行われました。

１日目の文化の部・２日目の体育の部共に快晴の下，両日とも無事に実施することができました。生徒たちは，６８回目を数える「桃源祭」を成功させるために，1学期から，生徒会本部を中心に，各実行委員会，各学年学級・各文化部がそれぞれの目標をもって取り組んできました。

文化の部ではどの学年も『劇＋学年合唱』を軸に発表しました。昨年はコロナが流行ってしまい当日参加できない生徒が赤学年を中心に何人もいました。今年も国内のインフルエンザ流行で取り組みへの影響が心配されましたが，幸い本校への影響は少なくすみました。ただ，雨によって体育の部の取り組みがままならず，当日も天候不順のために競技をつめながらの実施を余儀なくされました。

１日目『開祭式』ではそれまでの取り組みの様子をスライド鑑賞しました。また各学級の意気込みを学級旗紹介とともに行ったり，テーマ「本命～歩み続ける～」を表現した全校制作のステージバックも好評でした。『文化の部』では，各学年の学年発表も迫力ある表現の学年劇と大きな声で心を一つにした学年合唱で観ている誰もが感動したのではと感じています。特に３年生は修学旅行で見学してきた『ヒロシマ』を語り部風の作風で表現し，鬼気迫る演技と被爆の絵画展示で後々まで心に印象に残るようにしてくれました。さらに吹奏楽の素敵な演奏も私達聴衆を魅了しました。そして各学年展示や総合文化部の展示などの展示発表も丁寧な仕上がりで作品がとても観やすかったです。

２日目の体育の部でも，各学年の競技で白熱した勝負が繰り広げられていました。応援団率いる全校応援は，保護者に魅せつつ自らをも鼓舞する演技でした。各クラスや系列の応援にも気合や気持ちがこもっており，まさに団結・協力という言葉そのもの。競技の形をとるからには勝敗はつきものなのですが，生徒達が全力で取り組み，クラスや学年の一員として一生懸命競技をする姿はとてもすがすがしく，観ている方々に感動を与えてくれたのではないかと思います。

閉祭式での全校合唱『大地讃頌』は，１学期からパート練習・系列練習に取り組み，全校一丸となって取り組んできました。当日の演奏は迫力があり，全生徒の心が通い合った瞬間でもありました。

桃源祭を終え，大きな一つの区切りができたと思います。ただし，ただよかったで終わることなく，責任を持つこと，協力することなど，この桃源祭で得たものを，これからの学校生活で生かせるかどうかが大切なのだと思います。そしてそれができてこそ「本当の意味」で桃源祭が成功したと言えるのではないでしょうか。

ここから３年生は進路選択・卒業に向けて，１・２年生は３年生からバトンを引き継ぎ，新人大会や生徒会役員選挙など学校の中心となって，活躍することを期待します。

保護者の皆様には桃源祭を参観・協力していただき，感謝です

全生徒の日常活動の成果を観ていただけたことが，生徒達にとっても大きな励みになったことと思います。また文化の部のクーラー設置や体育の部のテント解体などもしていただき感謝しております。さらに保護者の参観マナーの良さが生徒達への良いお手本ともなりました。今後も本校の教育活動へのご理解，ご支援，ご協力をよろしくお願いします。

保護者の皆様へ：桃源祭の動画・写真などのＳＮＳ投稿ご遠慮のお願い

先日は桃源祭の生徒の頑張りへの温かいご声援とご協力をありがとうございました。

この頑張りを多くの方々と共有したいというお気持ちは分かりますが，**生徒全員のプライバシーと防犯の観点から＜撮影なさった動画や写真（他の生徒や教職員，背景などの映り込みを含む）は，ＳＮＳ，ブログ等への投稿をお控えください。＞**「わが子だけ」「鍵アカウント」の場合でも，思わぬ個人特定につながるリスクがあります。









































（１日目）
開祭式・文化の部など



























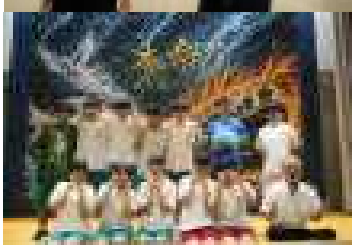













（２日目）
体育の部・閉祭式など